

〈解答〉

い	を	現	語	他	し	
ず	豊	で	の	国	か	最
れ	か	古	の	の	し	近
は	に	く	表	文	、	は
文	し	から	現	化	国	意
化	て	日	は	を	際	味
の	き	本	欠	そ	の	の
豊	た	は	か	の	や	分
か	。今	海	せ	ま	多	か
さ	は	外	ない	ま	文	り
を	違	の	も	の	化	づ
示	和	文	の	姿	共	ら
す	感	化	を	で	生	い
日	を	取	取	理	が	カ
本	覚	り	入	解	求	タ
語	え	表	れ	。す	め	カ
に	る	現	、	た	ら	ナ
な	カ	し	日	め	る	語
る	タ	、	本	に	社	の
と	カ	自	語	も	会	使
思	カ	国	で	カ	の	用
う	ナ	の	は	タ	中	が
。	語	文	表	カ	で	多
	も	化		ナ	は	い
						。

〈解説〉

- ① 原稿用紙の使い方は、句読点や記号も含めて、一マス一字が原則。だが、段落の最初は必ず一マス空ける。また、行の最初に句読点は打たず、前の行の最終マスに文字とともに書く。
- ③ 「〜が、…」などの接続助詞を使いすぎると、一文が長くなり読みにくくなる。「〜。しかし、…」などの接続詞を使って読みやすくするとよい。
- ④ 文体は、「〜である」「〜だ」などの常体表現か、「〜です」「〜ます」などの敬体表現のどちらかに必ず統一すること。
- ⑤ 主語・述語や修飾・被修飾の係り受けにも十分注意すること。